

「信州 SOIP コンソーシアム」 ～実証事業（PoC）の採択案件が決定！～

「信州 SOIP コンソーシアム」※では、プロスポーツチームと企業の共創による地域課題解決及び新たなビジネス創出に取り組んでいます。

10月7日に一次審査を通過した6組の共創グループが事業形成の成果を発表する「中間発表」を開催し、実証事業へ進む採択案件（2件）を決定しました。

1 応募及び採択状況

応募件数	一次審査通過件数	採択件数
14 件	6 件	2 件

2 採択案件

	①AC長野パルセイロ×株式会社ボイスクリエーションシクル 信州発「健康経営×スポーツ共創」 ～声を入口に働く人・企業・地域スポーツをつなぐ新しい健康事業モデル
	<事業概要> 呼吸・口腔機能を整える独自メソッド「健康声磨き」と、プロスポーツチームの応援動作・発声を組み合わせた「NAGANO 声援体操（仮称）」を開発し、働き盛り世代の運動習慣の定着やオーラルフレイル予防を図るものです。
	②松本山雅×アルピコホールディングス株式会社 部活動地域展開における移動手段の合理化
	<事業概要> 部活動の地域展開において市町村や保護者が直面する最大の課題である「生徒の移動・送迎」に対し、県内交通インフラの中核を担うアルピコグループの配車アプリ機能や運行ノウハウを活用して課題解決を図ります

3 採択案件への支援

実証支援金（1件当たり最大100万円）を交付し、伴走支援を行います。

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年10月～令和9年2月上旬：共創事業の実証（PoC）実施期間

令和9年2月：信州 SOIP DEMODAY／スポーツイノベーションフォーラム（成果報告会）

【問合せ先】

一般社団法人 nicollap（ニコラップ） 担当:西村

HP: <https://shinshu-soip.jp>

ホームページ二次元コード



※「信州 SOIP コンソーシアム」

プロスポーツチームと多様な産業分野の事業者等が連携し、スポーツを起点とした新たなサービス創出や地域課題解決を目指す共創プラットフォーム。

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

（問合せ先）

担当 長野県観光スポーツ部
スポーツ振興課スポーツ振興係
片瀬、小林

電話 026-235-7447（直通）
026-232-0111（代表）内線 4471

F A X 026-235-7476

E-mail sports-shinko@pref.nagano.lg.jp